

# 7月号 保健ジャーナル

7/11 発行 兵庫高校保健委員

今年は例年より梅雨明けが遅く、  
まだまだジメジメした日々が続きます。  
蒸し暑さに負けない体づくりを心がけてましょう！



## 夏の日焼け対策、どうする？

### 紫外線による悪影響

- ・赤み、ほてりなどの炎症を起こす
- ・メラニンが増え、肌を黒くする、シミ、そばかすを作成
- ・角膜が傷つき、目の充血などを起こす
- ・アレルギー物質への反応が低下する
- ・がん、腫瘍の発生を起こす原因に



紫外線の悪影響は肌が黒くなるだけじゃない！  
目を守る 日傘、サングラスも効果的！

！肌以外に気を遣うべきところ！

### 1 唇

→ 唇の日焼けは、乾燥、皮むけ、痛みを起こす！

#### 対策

- ・UV効果のあるリップクリーム  
(使用のものはNGX)
- ・ビタミンCを取る  
(プロポリス、ビタミンC、チャバネ)

#### 対応

- ・ほてりを冷やす  
(日焼け止めやけど！)
- ・抗炎症作用のある  
リップクリームで保湿する

### 2 髪の毛

→ 髪の毛の日焼けは、パサパサ髪、色抜けの原因に！

#### 対策

- ・ヘアオイルをつける  
(髪の表面をコートイング)
- ・帽子を被る  
(髪の根元を守る)
- ・髪用の日焼け止めスプレー  
で対策

#### 対応

- ・しっかり髪を洗う  
(油分を落とす)
- ・ヘアトリートメントで保湿
- ・ダメージした毛先を切る  
(枝毛は放っておとながる)

テストに模試にお疲れさまでした！

球技大会でぜひ参考にしてください！

### 参考文献

- <https://www.descente.co.jp/media/editors-picks/feature>
- <https://cosmedy.jp/shop/pages/quanis-column-post?id=2164>

夏は

# ケガ

日記

に気をつけよう

7月になり、暑くなってきていいよいよ夏本番！しかし夏はケガの増える時期もあります。しがり夏のケガについて理解して、夏を楽しみましょう！

今回は、山・海・川に潜むケガや事故との対処について深掘りしていきます。

～山～

山は特に、危険な虫や動物に要注意です。

ブヨ

ブヨは体長3~5mmの吸血性の虫です。刺されると痒みや痛みなどの症状が出て、足を刺されると腫れあがり、歩行困難になります。

マムシ

マムシは非常に強い毒性を持つ蛇です。口噛まれると、20~30分で激しい痛みや出血、1時間程度で意識障害などが起ります。

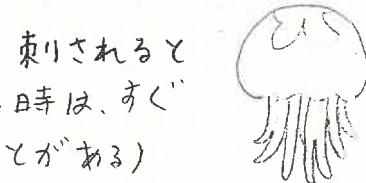
これらの虫以外にも、山には危険な虫や、植物が

沢山あります。身を守るために、長袖長ズボンで行動しましょう。熱中症の危険があるので、つまめな水分補給は忘れない！

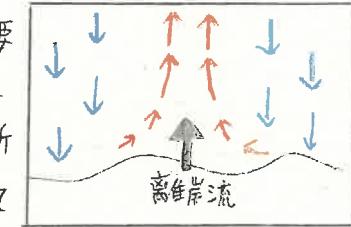
～海～

海では特に、クラゲに要注意です。

クラゲは、角虫手に強力な毒を持っています。刺されると強烈な激痛があります。クラゲに刺された時は、すぐ海から上がり、（アナフィラキシー症状を起こすことがある）角虫手を抜き、海水で洗い、冷やすようにして下さい！



また、海では離岸流にも注意が必要です。離岸流は秒速2mを超えることもあります。見ただけでは判断しやすく、気付かない内に沖え流されてしまうことがあります。



離岸流に流されたら、まず浮くことが大切です。また、岸と平行に泳ぐと離岸流から抜け出せることが多いので、岸の方へ泳ぎ、これを意識してみて下さい！

～川～

川は、水難事故の約半数が起きているほど、危険です。水深が分からず、深いにはまって溺れてしまうこともあります。また、これからシーズンで特に注意なのが、川の急な増水です。遊んで川場所で降っていなくとも、川の上流で激しく降っていることもあります。細かい雨雲レーダーを見るなどして、安全に遊びましょう。川遊びは危険と隣合わせなので、ライフジャケットを着用するようにしましょう！



安全に夏を楽しみましょう！